

令和6年度

保谷第一小学校 4年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 私たちの未来を守るために ～ SDGs を体験しよう ～
(活動名)

ねらい： SDGsの中のいくつかの目標について、ゲストティーチャーからお話を聞いたり実際に体験したりすることを通して、この地域をSDGsの視点から見つめ直し、地域への愛着や自分ができることへの実践意欲をもてるようにする。

【9月10日】藍染体験

1学期に種を蒔いた藍を夏休み中も交代で水やりを続けました。ぐんぐんと大きくなった藍を収穫し、乾燥させました。その後、「保谷の自然と文化を記録する会」の皆さんに力を貸していただき、藍染のハンカチを一人一枚作りました。様々な模様に仕上がるハンカチを嬉しそうに眺める子供たち。保谷の藍には歴史があることを知り、体験して感じたことを一人ずつパンフレットにまとめました。



【10月8日】聴導犬学習会

日本補助犬情報センターの松本江理さんと聴導犬チャンプ君に来てもらい、SDGsの一つ「11 住み続けられるまちづくりを」をテーマにした学習会を開きました。聴導犬の仕事や耳が聞こえない人の生活など、映像や手話の実技を交えて教えていただきました。「今日知ったことをぜひ周りの人に伝えてください。」と、講師の先生から宿題をもらった子供たちは、ここから自分たちに何ができるのかを考えていきます。



まとめ コラム

1, 2学期を通して、様々な立場の方からSDGsにつながる話を聞く機会がありました。それらの経験から、児童は少しずつSDGsを身近なものとして捉えられるようになってきました。3学期は、これまでの学びから得た児童の気づきや思いから、さらに学びを深めていきたいと思います。